

日本超音波医学検査研究会 第9回総会ならびに第9回研究会発表会 プログラム

総 会 1984年4月1日(日)16時30分より
(発表会終了後開催します)

会 期 1984年3月31日(土), 4月1日(日)

会 場 富士写真フィルム東京本社ホール
〒106 東京都港区西麻布2-26-30
☎ 03-406-2111

研究発表会会長 井 田 喜 博
船橋市立医療センター
〒273 船橋市金杉1-21-1
☎ 0474-38-3321 (内280)

演者・司会一覧

3月31日(土)

発表時間	演題名	演者	司会・座長
PM 2:00～2:12	8-1 人間ドックにおける超音波リニア電子装置の有用性	寺島 茂	
2:12～2:24	8-2 当院における超音波スクリーニング検査の現状について	諸井 中	
2:24～2:36	8-3 フジオブティカル メモリーディスク (FUM-2200F) の使用経験	高坂 登	鶴野 和則
2:36～2:48	8-4 当院における胆のう隆起性病変の現状とまとめ	飯島 秀人	
2:48～3:00	8-5 胆囊 polypoid lesion の超音波診断	八鍬 裕子	
3:10～4:40	特-1 超音波検査機器の歴史と将来	内田 六郎	井田 喜博
4:50～5:02	8-6 早産時のポリシスティクキドニーについて	橋本さち子	
5:02～5:14	8-7 超音波妊婦検診で発見された胎児異常	南里 和秀	高坂 登

4月1日(日)

発表時間	演題名	演者	司会・座長
AM 9:00～9:12	8-8 断層法による心臓腔液量推定の試み	葛野 道子	
9:12～9:24	8-9 断層心エコー図法による疣贅の検出とその限界	正木 修一	
9:24～9:36	8-10 超音波パルス・ドプラ法における主肺動脈血流パターンについて	老野生聰美	増田 喜一
9:36～9:48	8-11 実時間二次元血流ドラー映像システムの臨床応用	仲宗根 出	
10:00～11:30	特-2 腹部領域における超音波検査の注意点	伊藤 徹	古木量一郎
PM 1:00～2:00	シ-1 腎実質および腎孟における悪性腫瘍の超音波像 シ-2 後腹膜腔の超音波検査 —小児後腹膜腫瘍を中心に— シ-3 脾臓の悪性腫瘍について	高坂 登 小林 久雄 土居 忠文	丹生谷 徹
2:10～2:22	8-12 脾限局性病変の超音波検査	鶴野 和則	
2:22～2:34	8-13 外傷性肝内血腫の超音波像 (実験モデルによる結果と比較して)	新倉 博江	
2:34～2:46	8-14 頭蓋内超音波断層法の基準化の検討	丹生谷 徹	永江 学
2:50～4:20	特-3 循環器領域における超音波検査の現状と将来	尾本 良三	遠田 栄一